

『中二病で学ぶドイツ語セミナー』の講師が贈る

「創作者のためのドイツ語ネーミング辞典 ドイツの伝説から人名、文化まで」 発売のご案内

5月31日(金)発売

株式会社ホビージャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:松下大介)は、マンガ・アニメ・ゲームなどの名付けに役立つ、「創作者のためのドイツ語ネーミング辞典 ドイツの伝説から人名、文化まで」を、5月31日(金)に発売いたします。

モンスター、武器、魔法のドイツ語からドイツの人名の意味・由来まで 創作に役立つドイツ単語を4000語収録!

クーゲルシュライバー(ボールペン)、シュヴァルツ(黒)、ヴォルケンクラッツァー(摩天楼)などなど……。ドイツ語は「響きがかっこいい」「必殺技みたい」「中二病的なクールさがある」とネットで話題を集めています。

本書は、そんな話題の言語「ドイツ語」に特化した、まったく新しいネーミング辞典です。マンガやアニメ、ゲームなどの創作に活かしたくなるドイツ単語とスペルを4000語にわたって収録。創作のイメージがふくらむように、特に面白い単語については由来や雑学などを交えて紹介します。

●幻想の章……モンスター、武器、魔法、悪魔、天使に関するドイツ語
ドイツ語で悪魔は「トイフェル」、黒魔術は「シュヴァルツマギー」、両手剣は「ツヴァイヘンダー」……などなど、ファンタジー作品の名付けに使える幻想的ドイツ語の数々を紹介。「ザントマン」「リューベツァール」「リントヴルム」などなど、ドイツ伝承のモンスターも多数紹介します。

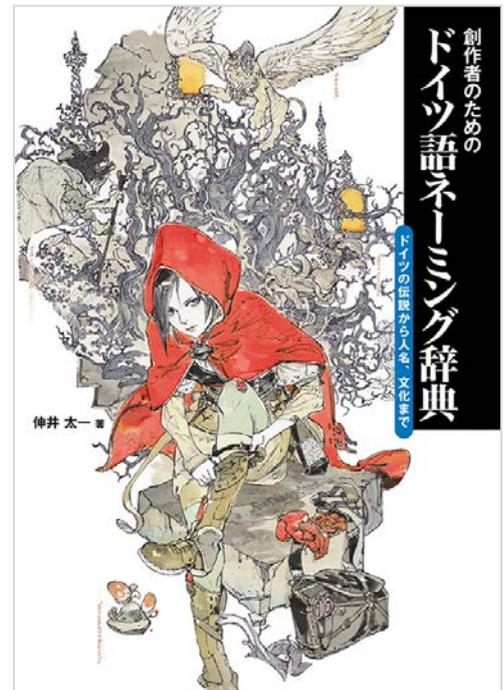
●言霊の章……闇や破滅に関するドイツ語、正義や祝福に関するドイツ語
ドイツ語で闇は「ドンケルハイト」、地獄の苦しみは「ヘレンクヴァール」、真実は「ヴァールハイト」、気高き心は「エーデルムート」……などなど、マンガやアニメ、ゲームの名付けに活かせる言葉を紹介。

●人の営みの章……無駄にかっこいい!? 日常のドイツ語
ドイツ語ではボールペンが「クーゲルシュライバー」、分度器が「ヴァインケルメッサー」。その他、日常のアイテムなのにかっこいいドイツ語の数々を紹介。日用品から食品まで、意外な単語がかっこいい!?

●人名……ドイツ人の名前や名字に隠された「意味・由来」を解説
名字「アッカーマン」は農家、「イエーガー」は狩人。名前「ルートヴィヒ」は“誉れ高き戦人”、では「ギルベルト」は……?ドイツ人に多い名前や名字を紹介し、その意味や由来を解説します。

●その他……自然、動物、芸術、学問、色彩などのドイツ語

著者は、大反響を呼んだ『中二病で学ぶドイツ語セミナー』講師・伸井太一。ドイツ・ヨーロッパ文化の研究本を数多く手掛けてきた著者によるドイツ語解説やネーミングコラムも必見です!



創作者のためのドイツ語ネーミング辞典 ドイツの伝説から人名、文化まで

伸井太一 著

●定価/本体1,600円+税 ●発売日/2019年5月31日 ●判型/B6・320P

●ISBNコード/978-4-7986-1904-0

◆書籍ページ http://hobbyjapan.co.jp/manga_gihou/item/2421/◆ホビージャパンの技法書 公式WEB http://hobbyjapan.co.jp/manga_gihou/◆twitter https://twitter.com/manga_gihou◆facebook <https://www.facebook.com/mangagihou>

※お問い合わせは下記まで

株式会社ホビージャパン 広報宣伝課 佐藤・会田・深堀・岡本

TEL. 03-5304-9115 FAX. 03-5304-9318 E-mail. pr@hobbyjapan.co.jp〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-15-8 URL: <http://hobbyjapan.co.jp/>

日本でも日常的に用いられているボールペンや分度器が、ドイツ語では「クーゲルシュライバー」「ヴァンケルメッサー」となる。マンガ・アニメ・ゲーム好きな日本人の間で「無類にかっこいいドイツ語」として知られる言語の代表格である。

なお、現代ドイツではボールペンのことを口語で Kuli (クーリ) と呼ぶことも多い。また、ドイツ語ネイティブの感性では「日本人がなぜクーゲルシュライバーを『かっこいい』と思うのか、まったく理解できない」とのこと。ちなみに、本書著者がドイツ出身の友人に「好きがかっこいいと思う日本語は？」と尋ねたところ、「Chansujiyu (銭形徹)」と答えてくれた。ドイツ語にはなかなかないミステリアスな響きなのだという。



【Winkelmesser】
ヴァンケルメッサー
分度器 (角度を測りしもの)

【Kugelschreiber】
クーゲルシュライバー
ボールペン (球を用いた筆記具)
日常のドイツ語ピックアップ

【幻想世界の住人】 モンスター・神・天使・伝説的人物

↑ 闇深き森に息づくモンスター

かつて、ドイツ地域の多くは、深い森林に囲まれていました。人々が畏怖した闇深き森は、モンスターや妖精を生み出す想像力の源でもありました。キリスト教の影響を受ける以前から、人々の間ではさまざまな怪物や精霊の民話が語られていたようです。19世紀に、ドイツ地域で語り継がれてきた民話の数を蒐集・編纂したのがグリム兄弟です。例えば、「赤ずきん」や「ヘンゼルとグレーテル」など多くの作品では森が舞台となっています。

ドイツは魔女伝説の発祥の地でもあります。ハルツ山地の最高峰ブロッケン山は、魔女の聖堂「ヴァルブルグスの夜」が行われる地として有名で観光地にもなっています。

↑ 神や天使、そして伝説的な人物

ドイツ地域では、キリスト教の神々の他に、ゲルマン民族 (北部ヨーロッパに暮らしていた人々) の神々もよく知られています。例えばドイツではイースターの祭りを Ostern (オースター) と呼びますが、これはゲルマンの春の女神 Ostara (オースタラ) が由来です。

モンスターや神々以外にも、ドイツでは伝説上の人物がいます。例えば「ハルメルの首級取り」がよく知られているでしょう。他に東洋に「伝説的な人物」では、ゲーテの小説で知られ、16世紀に生きてきたとされるファウスト。さらに「ドイツ楽聖の祖」といわれ、音楽にも造詣が深かったヒルデガルト・フォン・ビンゲンなど多彩です。

本項では民話や物語世界に登場する神、天使、伝説的人物、特異なエピソードを持つ歴史上の人物、魔術・オカルトに関連した人物を紹介していきます。

【モンスター】

日本語	ドイツ語	スペル	解説
アイゼンベルタ	アイゼン・ベルタ	Eisenberta	① 悪い魔女の化け物 (の家来)。ヘルビトと同様の化け物。
悪魔	トイフェル	Teufel	② 悪魔全般を指す言葉。
悪魔、妖精、怪物	ウン・ホルト	Unhold	③ 悪魔や妖怪などの総称。
狂の精霊	ドルック・ガイスト	Druckgeist	④ 人に痛みなどの圧を与えてくる精霊。祈りや歌の前で退散する。
嵐の魔神	ワイルダー・イェーガー	wilder Jäger	⑤ 光霊の軍勢を率いる、自馬に乗った神。北極神話の神ヴォーダンとされる。
アルプスの怪人	アルペラー	Alperer	⑥ 狼頭や狼人の姿をした黒い大男だと伝えられる。または大きな犬の形状でも見られる。
アルプスの魔物	アルム・ガイスト	Almgeist	⑦ アルプス山脈の怪物・魔物の総称。動物の形状をしている魔物が多い。複数形は Almgeister (アルム・ガイスター)。
アラオネ	アラオネ	Araune	⑧ 蟹っごが人の形をした怪物。引き抜くと悪魔を上げ、その声を聞いた者は死ぬ。日本では「アラオネ」と表記されることも。
一角獣	アイン・ホルン	Einhorn	⑨ 角の生えた、馬に似た動物。英語ではユニコーン。
深魔	ブール・トイフェル	Buhle (Bühl) - Teufel	⑩ Buhle (ブール) は「愛人、情人」という意味。
ヴィヒトライン	ヴィヒトライン	Wichteln	⑪ 嵐山に棲む妖精。霧らが音を立てると言い争うといわれる。
ヴァンゼルクムター	ヴァンゼルクムター	Winkelkumter	⑫ 窓の入り口を上下させる女性の幽霊。
ヴェルトフント	ヴェルト・フント	Wethund	⑬ 狼原は「世界の穴」、ドイツ語圏全体で語られる巨大な穴。狼の尻尾に目がひとつだけある。平作や夜間は、ヴェルトフントが出現するといわれる。
ヴォルパーテンガー	ヴォルパー・テンガー	Wolpertinger	⑭ 狼はウサギが尻の角、鳥の羽、そして尻を持つ。

【ドイツの人名】 名前・名字・漢字

↑ ルートヴィヒは「背れ高き戦人」？ 人名には意味がある

ドイツ人の名前には、ほとんどが何らかの意味を持っています。例えば、ルートヴィヒは「背れ高き戦人」という意味。アルブレヒトという名前は「高貴なる光」という意味です。ただし現代ドイツにおいては、意味よりも音の響きで命名されることが多いとのこと。男性名と対応する女性名が多くあるのもドイツ人名の特徴です。例えばベトラという名前は、ベーターという男性名の女性版です。

名字は職業や地名に由来するものが多いです。例えば、かつて農業をしていた一族の名字が、農家を意味する「アッカーマン」。アルツハイムという地域に住んでいた一族の名字が「アルツハイマー」といった具合です。先祖に当たる人物の見た目や性格に基づいた名字もあります。

↑ 近年は英語読みの名前が増えている

ドイツでは、近年、英語読みの名前の人気が高まっています。例えばハインツの英語読み「ヘンリー」、ステファンの英語読み「ステファーン」などが増加しています。そのため、名前だけでなくドイツ語圏か英語圏かの区別がつかないケースもしばしばあります。

なお、日本のマンガ・アニメでよく見かける重要なドイツ人名、例えば「○○ハルト」「○○ワート」「○○フリード」などは、現代ドイツではやや人気が低め。徐々に時代が経つにつれて減っていくのが人気の理由のようです。

↑ 日本にはない「ミドルネーム」の文化も

ヨーロッパにはミドルネームという文化があり、ドイツも多分に受け継がれています。例えば作曲家バッハの名前はヨハン・ゼバスティアンで「ゼバスティアン」がミドルネームとなります (ファーストネームを重なるパターンと名字を重ねるパターンがあります)。ニックネームを考案する時にミドルネームも付けてみると、「西洋らしさ」が増すことでしょう。

【男性の名前】

名前	スペル	意味、由来	解説
アーディ	Adi	高貴なる者	アーデルベルトと同系列の名前。1945年以降には、アーデルの短縮形として多く用いられる。
アードルフ	Adolf	高貴なる狼	日本では「アドルフ」の表記が多く見られる。アドルフ・ヒトラーの影響で一時期流行。現在は大減。
アオグスト	August	尊き者	日本では「アウグスト」とも表記する。ローマ皇帝アウグストゥスに由来する。
アマテウス	Amadeus	神の愛	音楽家ヴォルフガング・アマテウス・モーツァルトの名として知られている。
アルトゥール	Arthur	熊、鷲など	Arthurはアールト由来で、もとは熊を表す。他にも北極星の星で熊由来というものも。
アルノ	Arno	熊、鷲など	アルトゥールと類似した由来。
アルノルト	Arnold	鷲のごとき支配者	アルノルトの短縮形。ArntやArndなどのバリエーションがある。
アルフォンズ	Alfons	戦闘準備	西ゴート語由来。
アルフレート	Alfred	神聖の知らせを告げる者	西ゴート語由来。
アルブレヒト	Albrecht	高貴なる光	アルベルトと同じ由来。
アルベルト	Albert	高貴なる光	ドイツ語では「アルベト」に近い。
アルミン	Armin	巨大なる者	
アルント	Arndt	鷲のごとき支配者	アルノルトの短縮形。ArntやArndなどのバリエーションがある。
アレクサンダー	Alexander	守護者	アレクサンダー大王が知られている。
アールロイス	Alois	有名な戦士	「アロイス」とも表記される。